【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第１部門第１区分
【発行日】平成17年5月19日(2005.5.19)

【公表番号】特表2004-526427(P2004-526427A)
【公表日】平成16年9月2日(2004.9.2)
【年通号数】公開・登録公報2004-034
【出願番号】特願2002-551170(P2002-551170)
【国際特許分類第７版】
　Ｃ１２Ｎ　15/09
　Ａ６１Ｋ　38/00
　Ａ６１Ｐ　 7/02
　Ａ６１Ｐ　 9/00
　Ａ６１Ｐ　 9/10
　Ｃ１２Ｎ　 1/19
　Ｃ１２Ｎ　 9/68
//(Ｃ１２Ｎ　 1/19
　Ｃ１２Ｒ　 1:84　 )
【ＦＩ】
　Ｃ１２Ｎ　15/00　　ＺＮＡＡ
　Ａ６１Ｐ　 7/02
　Ａ６１Ｐ　 9/00
　Ａ６１Ｐ　 9/10
　Ｃ１２Ｎ　 1/19
　Ｃ１２Ｎ　 9/68
　Ａ６１Ｋ　37/02
　Ｃ１２Ｎ　 1/19
　Ｃ１２Ｒ　 1:84

【手続補正書】
【提出日】平成15年6月27日(2003.6.27)
【手続補正１】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】特許請求の範囲
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
プラスミノゲンの触媒作用ドメインをコードし、かつ必要に応じてプラスミノゲンの１つ以上のクリングルドメインまたはその変異体もしくはハイブリッドをさらにコードする哺乳動物ヌクレオチド配列を含む酵母細胞。
【請求項２】
前記哺乳動物ヌクレオチド配列がプラスミノゲン、ミニプラスミノゲンまたはミクロプラスミノゲンをコードする、請求項１に記載の酵母細胞。
【請求項３】
前記ヌクレオチド配列が配列番号１、配列番号３または配列番号５から選択される、請求項１に記載の酵母細胞。
【請求項４】
メチロトローフ性酵母の群に属する、請求項１に記載の酵母細胞。
【請求項５】

前記酵母が、ハンセヌラ（Ｈａｎｓｅｎｕｌａ）属、ピキア（Ｐｉｃｈｉａ）属、カンジダ（Ｃａｎｄｉｄａ）属およびトルロプシス（Ｔｏｒｕｌｏｐｓｉｓ）属からなる群から選択される、請求項１～４のいずれかに記載の酵母細胞。

【請求項６】

ピキア・パストリス（Ｐｉｃｈｉａ　ｐａｓｔｏｒｉｓ）種に属する、請求項５に記載の酵母細胞。

【請求項７】

受託番号ＭＵＣＬ４３６７６を有する寄託された細胞株に属する、請求項１に記載の酵母細胞。

【請求項８】

少なくとも約１００ｍｇ／リットルのレベルでヒトミクロプラスミノゲンを発現することができる、請求項１に記載の酵母細胞。

【請求項９】

少なくとも約３ｍｇ／リットルのレベルでヒトミニプラスミノゲンを発現することができる、請求項１に記載の酵母細胞。

【請求項１０】

プラスミノゲンの触媒作用ドメインと、必要に応じてプラスミノゲンの１つ以上のクリングルドメインまたはその変異体もしくはハイブリッドとを含み、請求項１に記載の酵母細胞によって発現される組換え哺乳動物タンパク質。